

「令和4年度超音波検査実技研修会」を開催しました

令和5年2月3日
(独)家畜改良センター
十勝牧場 業務第一課

牛の人工授精等による受胎率の向上を目的とし、一般社団法人日本家畜人工授精師協会と家畜改良センター十勝牧場の共催で「令和4年度超音波検査実技研修会(新牛繁殖技術普及強化事業に係る広域技術者研修会)」を開催しました。

本研修会では、家畜人工授精師を対象に、超音波検査装置を利用した発情時の検査、受精卵移植前の黄体の確認等について、講義と実技実習を行いました。

「大変勉強になった」、「様々な会社の超音波検査機器が利用でき、参考になった」、「技術力向上のため、また参加したい」など、参加者からは大変ご好評をいただきました。

本研修会に参加された方々には、研修で学んだ内容について、実際の現場で活用して頂けることを望みます。

(研修会概要)

- ・実施日時 令和5年1月26日(木) 10:00～16:00
- ・場 所 (独)家畜改良センター十勝牧場
- ・共 催 (一社)日本家畜人工授精師協会
- ・講 師 帯広畜産大学獣医学研究部門 羽田 真悟 准教授
- ・機材協力 (株)アスコ、(株)フロンティアインターナショナル、
(株)メディカルタスクフォース
- ・参加者 11名

